

PBA オンエア On-Air!

『PBA On-Air!』は、放送伝道の働きを
祈りと献げものによって共に担ってくださっている
PBA パートナーのための会報誌です。

2023 8-9
no.38



彼らが聞いても、聞かなくても、
「神である主はこう言われる」と彼らに言え。
(エゼキエル書 3章 11節)

手を繋いで福音を届けよう

イエスは彼らの信仰を見て、
中風の人に「子よ、あなたの罪は赦された」と言われた。

(マルコの福音書 2章5節)



太平洋放送協会 理事長

矢木良雄

(インマヌエル桂町キリスト教会牧師)

いかがお過ごしでしょうか。神さまのご祝福が豊か
でありますようにお祈りいたします。

第9波が懸念されていますのでコロナ明けと言って
良いのかわかりませんが、とにかく3年ぶりにマスク
を外して、夏を満喫しています。教会のキャンプも久し
ぶりで行われ、子どもたちの歓声が響きました。やっと
夏が戻って来たと皆さまも感じられたことと思います。

コロナが明けて、生活を元に戻すのではなく、新し
いステージに進むという思いが大切なのかなと感じて
います。パウロの言葉を借りるならば、「だれでもキ
リストのうちにあるなら、新しく造られた者となり、
すべてが新しく」なるのです。神さまのなされる新しい
みわざに期待し、楽しみに前進していきたいと思えます。

冒頭のマルコ2章は、今年ずっと心にかかっている
みことばです。一人の中風を患った人が4人の友人に
よって運ばれて来る出来事です。感動的なのは、人々
が溢れて家に入れないとわかったとき屋上に登って屋
根をはがし、主の目の前につり降ろした彼らの大胆さ、
へこたれない精神です。でも思うのです。ここに書か
れているのは4人の友人ですが、その背後にもっと多

くの人たちの協力があったはず。イエスさまが来
られたことを知らせた人がいたはず。中風の人の
家族も力を合わせたでしょう。つり降ろすためのロー
プはどうしたのでしょうか。屋根をはがされた家の持ち
主はどうでしょう。止めているふうはありません。場
所がカペナウムなのでもしかしたらペテロの家であっ
たかもしれません。全員の協力があったこそ、この奇
蹟があったのです。「イエスは彼らの信仰を見て」は、
私たちには見えていないさらに多くの人々を含んでい
たのかもしれませんが。そして、罪を赦す権威をお持ち
のイエスさまが前面に出てくださいます。

毎日、毎週、放送がなされるために、どれほど多く
の皆さまの協力があることでしょうか。お祈りの協力、
献金の協力、周りの人に番組を紹介する協力、出演
者、アナウンサー、カメラマン、制作の作業をする人、
そして教会、放送局。それらが結集してはじめて人々
をイエスさまの前にお連れすることができるのです。
だれ一人欠けてはなりません。

皆さまが手を繋いで支えてくださるからこそ、きよ
うも福音がどなたかの心に届けられます。

証し 放送伝道の恵み

主がしてくださった大きなこと

～フォローアップ担当者として導かれて



北海道福音放送協会
事務担当
小野寺 良子

母が91歳で召されました。それまでは新興宗教に熱心な母でしたが、自宅療養しているとき、『世の光』『ライフ・ライン』バイブルメッセージ集を使って、母にイエス様の話をしてみました。初めは「我関せず」の母でしたが、読み聞かせをし、マタイの福音書10章19節後半～20節のみことば「話すべきことは御霊によって与えられる」に信頼し、イエス様の十字架の意味を伝えた時、「そんなことまでしてくれたのか」という母の気持ちが感じ取れました。その後、まもなく肺炎を発症し、入院となりました。入室時、「イエス様を信じる？」という問いに頷いてくれました。残念ながら母はそのまま息を引き取りました。ルカの福音書23章32～43節のみことば「イエス様が十字架上で隣の一人に「あなたは今日、わたしとともにパラダイスにいる」と言われた場面」に支えられ、葬儀は家族の理解も得て、札幌にあるキリスト教会の協力教師に司式をしていただき、稚内の母の家でキリスト教式ですることが許されました。

私は1980年、仕事で渡米しましたが挫折。その中で西海岸ロスアンゼルス某教会日本語部に導かれ受洗しました。その時に与えられたみことばが「あなたの家、あなたの家族のところに帰りなさい。そして、主があなたに、どんなに大きなことをしてくださったか、どんなにあわれんでくださったかを知らせなさい。」(マルコ5:19)でした。翌年1981年2月、日本に帰国し札幌の教会へ行くようになりました。その後、友人が救われ、母が救われ、このみことばが成就したことを深く覚えます。

母のため一度は稚内に住まいましたが、葬儀後、札幌に戻りました。神様に導きを祈る中で、北海道福音放送協会事務員の募集がありました。この働きがもっと用いられるためにできることがあれば応募し、フォローアップを担当することになりました。

私の仕事は、番組プレゼント発送(プレゼント応募も増えています!)、聖書通信講座の案内、テキスト発送。教会案内(年齢問わず)に高齢の方(60～80代)も申し込みされ、その方の神様の時を覚えます。「でんわ世の光」の手配、毎月発行されるニュースレターの発送、支援会・広告に関するお願い、電話対応等、どれもこの放送伝道を支えるために必要なものです。これまでの祈りとこの働きを導かれる神様のみわざの一部に参加できる恵みに感謝しています。今年は札幌も含め旭川、帯広、苫小牧、釧路で「世の光」ラリーが開催。神様がこの機会を用いてくださればと思います。

今現在、母の葬儀に来てくれた身内と親戚、知人に伝える機会を与えられており、このフォローアップの働きに微力ではありますが参加でき、電波を通して神様の救いを伝えるこの機会を十分に生かしたいと思われています。生ける私たちの主、イエス様に御栄光を帰しつつ……。

力あわせて [全国の放送伝道協力会を紹介します]

今は恵みの時、今は救いの日

近畿福音放送伝道協力会 事務局スタッフ 河合育子



50周年記念礼拝にて(近放伝スタッフ、ゲスト)

近畿福音放送伝道協力会(以下、略称「近放伝」)の発足当時の記録を見ますと、働きがスタートした1973年、大阪中之島公会堂での放送伝道決起大会(講師:羽鳥明先生)を皮切りに、4月から「世の光」のラジオ放送が、テレビでは「光のたんていアワー」という13回シリーズの番組が開始された、とあります。その後、関西各地でラジオラリーや支援者のつどいなどが年に何度も開催され、「伝道ゼミナール」や「福音の光キャンプ」と称された諸集会もあり、『放送伝道』のために霊に燃え、積極的働きがなされた当時の様子が、記録からも伝わってきます。志が与えられて、時間も労も惜しみなくささげて基盤を築き、それを繋いでこられた先生方のご奉仕と、その活動を支えるために、熱く祈り、絶えることのない支援と協力を続けてこられた協力教会や支援者の方々に、心から敬意を表します。

近放伝は本年創立50周年を迎え、去る5月26日(金)に記念礼拝の時を持たせていただきました。

「発足当時」と「今」を比べれば、時代背景、文化、環境は大きく変化していますが、特にこの数年の変化は著しく、多くの方が語られているように、終末をますます間近に感じさせる状況に思えます。このような時代になって、宣教の困難さも、より増しているように感じますが、「今は恵みの時、今は救いの日です」(IIコリント6:2)と、みことばにあるように、今なお救いの機会の残されているこの時代に、メディア宣教の果たすべき役割と責任は大きいことを覚え、委ねられた働きに力を尽くしたいと願います。

近放伝の現在の具体的な働きは以下のとおりです。

★テレビ「ライフ・ライン」
サンテレビ・日曜 7:00～7:30am(主に兵庫、大阪エリア)
※関西では滋賀地区(びわ湖放送 土曜 8:00～8:30am)、京都地区(KBS 京都 土曜 6:30～7:00am)でも放送されており、地域独自で放送を支えておられます。

★ラジオ「福音の光」
ABCラジオ(朝日放送 1008kHz) 毎週土曜と日曜 4:30～5:00am
30分の近放伝自主制作の番組です。協力教会牧師の伝道メッセージや信徒の証しを、讃美曲を織り交ぜながら語っていただく番組に加え、月に1～2度、ゲストを招き、信仰の証しと、神様の導きについて語って頂く特別番組も発信しています。

★「世の光」テレフォンメッセージ
財政的理由でラジオ放送からは撤退しましたが、PBAから音源を提供していただき、24時間いつでもその日(月～土)のメッセージを聴くことができるようにしています。現在、毎月1500件以上(1日50件以上)のアクセスがあります。

★インターネットラジオ
ショートメッセージや御言葉と賛美、朗読の時間など、近放伝公式ホームページ《インターネットラジオ》から発信しています。

★フォローアップ
視聴者の方々がイエス様に繋がっていくことを祈りつつ、聖書通信講座や教会紹介、質問相談の対応、「ライフ・ライン」「福音の光」それぞれの視聴者へのプレゼント抽選、発送などを行っています。

※放送伝道を担う働き人の世代交代、経済的な支援、信仰をもって共に労ってくださるスタッフが与えられることが、今の課題です。

今年5月、PBAに、「ライフ・ライン」を通して宣教の働きをされている京滋地区とのWEB懇談会の場を設けていただき、現状報告と、それぞれの役割や協力について話し合いました。宣教の困難を抱えている地域の協力会が、互いの課題を分かち合い、祈ることのできるこのような交わりは、働きへの励ましと力を得る、とても大事な機会になることを実感しました。番組制作と地域協力のためにご尽力くださるPBAのお働きに感謝いたします。

今年の秋(11月4日)には、50周年記念も併せ、3年ぶりに対面での「ライフ・ラインのつどい」を開催する予定です。この機会に、これまで力を合せて種まきをしてきた放送伝道の実が得られますよう、祈り備えています。

「わたしはこの岩の上に、わたしの教会を建てます。」聖書

株式会社 **ペテロ建設** Peter Construction
〒121-0052 東京都足立区六木1-10-10
ご依頼・お問い合わせはこちら
☎03-3605-8636 Fax.03-3628-7597
mail peter.arch@nifty.com www.peterokensetsu.com

妊娠・出産・女性の健康をトータルにサポート!

賛育産婦人科医院
静岡県浜松市北区初生町777
TEL 053-438-3838
診療 平日 9:00～12:00 14:30～18:00
時間 木・土曜 9:00～12:00
お気軽にご相談ください
https://saniku-clinic.jp/

私たちの心に 寄り添い続けてくださった 堀肇先生(PBA会長)召天



5月28日、敬愛する堀肇（ほり・はじめ）先生が、肺炎のため78年の地上での生涯を終えられ天に召されました。PBAスタッフにとりましても、あまりに突然のお別れとなり、大きな悲しみと喪失感を覚えています。

堀先生は、日本伝道福音教団・鶴瀬恵みキリスト教会牧会の傍ら、臨床パストラル・スーパーバイザーとして、大学の授業や教会での講演等、多くの働きを担って来られました。PBAにおいても理事長、会長を歴任されました。

そして、テレビ「ライフ・ライン」やラジオ「世の光」にも数多く出演し、人々の心に寄り添うバイブルメッセージを語って来られました。穏やかで温かなお人柄の先生は、時には紅茶コーディネーターとしての顔も見せてくださり、安らぎを与えてくださいました。また、慎重に言葉を選んで、時にはユーモアを交えながら語られるメッセージは、多くの視聴者の方々の心に癒しと励ましを届けたのではないのでしょうか。

2017年6月に会報誌がリニューアルした時から連載が始まりました「ほっと一息 Holy Café（ホーリー・カフェ）」のコーナーも、残念ながら前号をもって終了となりました。先生のイラストとともにお届けしてまいりました心に響く慰めの言葉が、皆様心に留まり、力となりましたら幸いです。

6月1日に献花によるお別れの時が、6月2日に近親者と教会員による葬儀式がいずれも所沢市斎場で執り行われました。また、7月31日にはお茶の水クリスチャン・センター内チャペルにおいて、太平洋放送協会／お茶の水聖書学院／お茶の水クリスチャン・センター／教会ステーション／いのちのことば社の共催で、「牧会者『堀肇先生』記念感謝の集い」を開催し、堀先生と親交のあった各分野の方々のスピーチをいただき、語り合う予定です。（この記事をお読みいただく頃には、感謝の集いが主の祝福の中に開催されたことと思います。）

堀肇先生、ありがとうございました！



堀肇牧師が描いたスケッチや
絵画作品がご覧になれます。
<https://horihajime.jimdofree.com/>

山並み望むテラスの朝食
星座が巡る露天風呂、ホテル散策を
ペンションシャローム
栃木県那須郡那須町高久乙3669
TEL 0287-78-6555
FAX 0287-78-6554
<http://www.shalom.jp>

PBA On-Air! に、広告を載せませんか？
Tel.03-3295-4921, Fax.03-3233-2650
mail@pba-net.com お気軽にお問い合わせください。(担当:小嶋)

花と緑の総合プランナー
南サニベルグリーンハウス
代表取締役
間室照雄
(川越のみみ教会員)
〒355-0117
埼玉県比企郡吉見町谷口205
TEL (0493)54-0566
FAX (0493)54-1580

ベテルフォト印刷株式会社
ひらめきをカチに！
〒114-0002 東京都北区王子2-4-9
Tel.03-3914-8805 Fax.03-3914-8807
E-mail: bethel@helen.ocn.ne.jp

番組への **お便り**

福音番組に寄せられたお便りを紹介します。
番組を通して、キリストのいのちが多くの人のたましいに届いています。

ラジオ「世の光」

入所中の施設の中で、皆さんと一緒に楽しく過ごしています。放送でイエス様のお話を聴かせていただいて元気が出ます。（山口県 Hさん）

妻がいつも聴いているので、初めて一緒に聴いてみました。放送に聴き入ってしまいました。（東京都 Oさん）

救われることの意味、大変勇気づけられました。（北海道 Iさん）

くじけそうになる時、心に寄り添うことばを聴くことができます。（愛知県 Kさん）

私はクリスチャンではないのですが、毎週の放送で生きて行くうえで大切なことにあらためて気づかされております。（埼玉県 Sさん）

イエス様が愛の深いお方だと覚えます。イエス様についてもっと知りたいです。（岩手県 Oさん）

今まで誤解していた聖句の理解が新たに説き明かされた時など特に嬉しいです。これからも時として硬化した疲れた心に沁みる嬉しい放送をお願いいたします。（広島県 Kさん）

毎週心して楽しく聴かせていただいております。心が後ろ向き時には、牧師さんの優しいことばがスッと入ってきます。ありがたいです。（愛媛県 Tさん）

いつも生き方について、何かを考えさせられながら聴いています。できれば、近くの教会を紹介していただきたいと思います。（栃木県 Aさん）

テレビ「ライフ・ライン」

「ライフ・ライン」は私にとって心をリセットする時間です。癒される理由は、幼い頃に教会の先生からの優しい語りかけが原体験として心に残っているからだだと思います。（京都府 Sさん）

心が安心する番組をいつもありがとうございます。（千葉県 Hさん）

まだクリスチャンではありませんが、毎週番組を楽しみに拝見しております。牧師のお話、解りやすく、とても良かったです。罪深い私ですが、そのままですでに愛されているのだと感謝しかありません。がんばってきた自分は少し休ませて、イエス様にすべて委ねようと思いました。（福島県 Nさん）

明日への力になりそうです。（群馬県 Kさん）

「ライフ・ライン」を毎週楽しみに拝見させていただいております。主人はまだ教会には行っていませんが、いつも主人がテレビのスイッチを入れてくれて一緒に見ています。（神奈川県 Sさん）

主人は救われたばかりで、放送もいつも私一人で見ていましたが、先日の放送は、初めて横で一緒に聴いて、すごく嬉しかったです。（大阪府 Iさん）

いつも録画して何回も再生して見えています。（青森県 Oさん）

5人家族で私以外は未信者なのですが、「ライフ・ライン」だけは、録画して家族で拝見しています。父は、楽しみだそうです。（静岡県 Mさん）

番組への反響数集計

2023/4～5月放送分(電話・メール等も含みます)

リスナー・視聴者の方が番組にお便りを下さることで、聖書を読み始め、教会に足を運ぶ大きなきっかけとなります。番組に多くの反響が寄せられるように、ぜひ、お祈りください。

	世の光	ライフ・ライン
お便りの件数	624通	1246通
「初めてお便りします」	32通	271通
「聖書通信講座を申し込みます」	9通	11通
「教会を紹介してください」	2通	2通

※「世の光」は「世の光」と「世の光いきいきタイム」を合計した数となります。
※5月分は沖縄のレスポンスが入っていない数です。

2022年度の献金のご報告

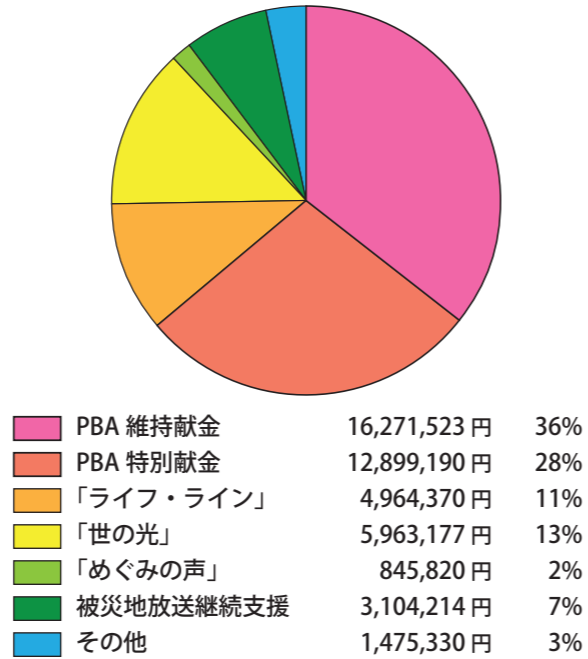
皆様からの尊いおささげものとお祈りに、心より感謝申し上げます。

〈2022年度 収支概要〉		(税込) 単位：千円
収入	PBA維持献金等	36,466
	PBA特別献金	12,899
	各地放送伝道協会献金	110,772
	災害(被災)地放送継続支援献金	3,104
	字幕指定献金	294
	放送事業収入	144,093
	収入合計	307,628
支出	人件費	76,517
	電波料	182,560
	制作編集費等	9,125
	建物管理費・地代・修繕積立金・水道光熱費等	11,427
	減価償却費	3,781
	被災地放送継続支援	3,000
	事業運営費	18,283
	租税公課(支払消費税、固定資産税等)	5,696
	利用料(ソフトウェア、WEBサービス)・振込手数料	4,336
	その他費用	86
支出合計	314,811	
法人税・住民税及び事業税	735	
※収支差額	-7,918	

※それぞれの必要のために、さらに以下を繰入れました。

聖書チャンネルBRIDGE基金	200
放送伝道支援基金	14
被災放送継続支援基金	3,104
字幕指定基金	294
2022年度 最終損益	-11,530

PBAパートナーの皆様からは、**45,523,624円**が献げられました。



昨年度も、尊いお祈りとご支援をありがとうございました。長引くコロナの影響もあり、献金収入はやや減少しました。一方、新たなスタッフの採用や運営費増により支出はやや増加しましたので、収支差額は791万円の赤字(最終損益は△1,153万円)となりました。

PBA パートナーの広場

PBA とパートナーの皆様、パートナーの方同士の交流の場です。



暑さ厳しき折り、いかがお過ごしでしょうか。いつもご支援をいただきありがとうございます。線状降水帯が全国を駆け巡り、この暑さの中、被災された方も多くおられると思いますと、胸が痛みます。心からお見舞い申し上げます。まだコロナも終息せず、それに合わせてインフルエンザやヘルパンギーナなど、油断できない感染症も出ています。皆様を守られますようにお祈りいたしております。

さまざまな困難に心が折れてしまわないように、主において互いに励まし合い、祈りたいと思います。そして、みことばを届け続けることですね。皆様のあたたかいご支援が実を結び、番組が用いられていくことを願っています。心からお祈りいたしつつ。

「PBAパートナーの広場」についてのお問い合わせはこちらまで
Tel.03-3295-4922 (PBA パートナー係)

ご献金の際に、払込取扱票等にコメントを添えてくださる方がいらっしゃり、スタッフはとても励まされています。いくつか紹介させていただきます。

- ・みことばを語り続けてください。祈っています。
- ・コロナ禍にあって孤独の中にいる方々に貴協会を通して福音が伝わっていくように祈っています。
- ・梅雨に入りました。体調をくずされませんよう、主に在る良い働きが守られますようお祈りしています。
- ・孤独を抱えている方に神様の光であるみことばが今月もあまねく届けられますように祈ります。
- ・尊いお働きに主が豊かに祝福してくださいますように！
- ・暗いニュースが多い日々ですが、「ライフ・ライン」の放送を通して喜びの福音と希望が多くの方々に届きますように。
- ・いつもニュースレターを送ってくださりありがとうございます。お働きのために祈ります。
- ・チェロ演奏、美しい音色、感謝いたします。より多くの方々が聴くことができますように。

すべての必要が満たされるために 祈りお献げください

■スタッフの日々の働きのために……400万円

わずか15名のフルタイムスタッフと6名の協力スタッフによって、全国のラジオ・テレビの番組制作をはじめ事務局の働きを担っています。スタッフ一人ひとりの働きと、スタッフの家族の生活のために祈りお献げいただけましたら幸いです。

■将来を担うスタッフのために……100万円

皆様によるお祈りとお献げものによって、将来を担う20～30代のスタッフ5名が活躍しています。これらのスタッフが安心して働きに専念することができるように、労働環境の整備や財政赤字の回復を願っています。

■全国各地の支援活動費として……100万円

数年ぶりに全国各地で「つどい」が開催されています。全国各地の諸教会によって進められている放送伝道の働きが用いられるために、必要な協力や奉仕をさせていただきたいと願って



ホッとひと息 めぐみの声

2023年
8月号

8月号はスタジオを飛び出して、山梨県北斗市から野外収録でお送りする夏休みスペシャルです。飛田アナウンサーが現地スタッフの佐藤牧子と共に、皆さまをとりと畑にご案内。雄大な八ヶ岳に見守られつつ、太陽と雨の恵みを受けてすくすく育つ元気な夏野菜たちもご紹介します。田村治郎牧師のバイブル・メッセージはいよいよ「ルツ記」の最終回。神はルツとその周りの人々に、そして私たちにどのような祝福を用意されているのでしょうか。ご期待ください！

■購読は無料です。ぜひお申し込みください！

- ・視覚障害者、聴覚障害者、"どなたでも"お申し込みいただけます。
- ・お申し込みいただいた方に番組CDをお届けいたします。(返却の必要はありません。)
- ・年会費・送料はかかりません。無料でお楽しみいただけます。
- ・番組は隔月(偶数月)に発行します。
- ・番組のインターネット配信も予定しています。

番組は、教会や皆さまからの放送伝道への献金によって作られています。これからもご支援をよろしくお願いたします。

お申し込み・お問い合わせ
m-koe@pba-net.com Tel. 03-3295-4921
番組「めぐみの声」係

朝一番のビタミン
RADIO 世の光

心にやすらぎと希望を！
TV ライフライン

「世の光」

[岩手]	IBCラジオ	(月)~(土)	5:15am
[山形]	YBCラジオ	(月)~(金)	5:05am
[福井]	FBCラジオ	(月)~(金)	6:40am
	"	(土)	5:45am
[中京広域]	東海ラジオ	(月)~(土)	5:40am
[岐阜]	ぎふチャンラジオ	(月)~(土)	6:10am
[鳥取・島根]	エフエム山陰	(月)~(金)	6:15am
[広島]	RCCラジオ	(月)~(土)	5:05am
[山口]	KRYラジオ	(月)~(土)	5:20am
[徳島]	四国放送ラジオ	(月)~(金)	5:15am
	"	(土)	6:00am
[宮崎]	MRTラジオ	(月)~(土)	5:10am

「世の光いきいきタイム」

[北海道]	HBCラジオ	(日)	6:20am
[宮城]	TBCラジオ	(土)	5:10am
[茨城]	LuckyFM茨城放送	(日)	7:10am
[栃木]	CRT栃木放送	(日)	6:15am
[関東広域]	文化放送	(日)	5:35am
[富山]	KNBラジオ	(日)	7:00am
[長野]	SBCラジオ	(日)	7:10am
[石川]	MROラジオ	(日)	6:45am
[中京広域]	東海ラジオ	(日)	26:00(=月) 2:00am
[愛媛]	南海放送ラジオ	(日)	7:05am
[徳島]	四国放送ラジオ	(日)	6:45am
[熊本]	RKKラジオ	(日)	5:45am
[長崎・佐賀・福岡]	NBCラジオ	(日)	6:40am
[沖縄]	ROKラジオ沖縄	(土)	6:45am

[北海道]	HBCテレビ	(日)	4:45am
[青森]	ATV青森テレビ	(土)	5:00am
[福島]	FTV福島テレビ	(日)	5:30am
[群馬]	群馬テレビ	(日)	7:00am
[埼玉]	テレ玉	(土)	8:00am
[千葉]	チバテレ	(土)	7:00am
[神奈川]	tvk	(日)	8:30am
[新潟]	BSNテレビ	(土)	5:00am
[静岡]	Daiichi-TV	(土)	4:30am
[滋賀]	BBCびわ湖放送	(土)	8:00am
[京都]	KBS京都TV	(土)	6:30am
[兵庫・大阪]	サンテレビ	(日)	7:00am
[沖縄]	OTV沖縄テレビ	(土)	5:30am

radio-yonohikari.com



tv-lifeline.com



でんわ世の光 いつでもどこでも聞ける
3分間日替わりメッセージ

札幌	011-299-5870	新潟	025-272-3592
岩手	019-653-4040	福井	0776-33-5943
山形	023-642-3458	名古屋	052-763-4090
水戸	029-273-9494	大阪	06-6467-4032
土浦	029-874-5577	広島	082-253-7320
石岡	0299-22-4891	山口	083-927-6870
宇都宮	028-658-9919	徳島	088-631-8123
東京	03-3291-9061	那覇	098-932-0605 (休止中)

好評発売中!

バイブルメッセージ集
いのち輝かせて

大好評の「世の光」「ライフ・ライン」バイブルメッセージ集。待望の新刊です。プレゼントや冠婚葬祭の引き出物などにも最適です。ぜひご利用ください!

300円+税

■ご購入・お問い合わせ
いのちのこば社 Tel.03-5341-6911 www.wlpm.or.jp

福音コンテンツ満載のWEBサイト

聖書チャンネル
BRIDGE

豊富なコンテンツ
誰でも簡単に
安心して使える

www.seishobridge.com

MURASAKI SPORTS | RIDE LIFE

ENJOY! RIDE LIFE
ENJOY! ACTION SPORTS

〒110-0005 東京都台東区上野7-14-5
TEL 03-5806-1155 FAX 03-3842-3424

共に放送伝道をお支えください。

献金はこちらからお願いします。

- ゆうちょ銀行 振替口座 00190-0-17121 一般財団法人 太平洋放送協会
- ゆうちょ銀行 〇一八 (読み ゼロイチハチ) (店番018) 普通預金 2249841 一般財団法人 太平洋放送協会
- みずほ銀行 九段支店 (店番532) 普通預金 1618687 一般財団法人 太平洋放送協会
- WEB 献金 (Paypal、クレジットカード) www.pba-net.com/partner

※お問い合わせ・振り込みのご連絡は、PBAパートナー係(Tel.03-3295-4921)まで